管機連Daily News

2026年10月20日（火）

≪ 今日の主なニュース ≫

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

◆国内初「森林ファンド」 1000億円投資、金融・商社・ゼネコンが連合

・民間の投資マネーで森林の権利を集約し、収益化を目指す試みが始まる。国内大手ファンドのアドバンテッジパートナーズが2027年春にもファンドを立ち上げ、金融機関や商社、ゼネコンなど10社超が枠組みに加わる。5～7年で1000億円規模を投じる。国内の森林への投資に特化した大型ファンドは初。

◆家賃高騰で社宅に脚光、若手定着へ企業支援厚く 管理戸数25%増

・企業が単身向けの社宅や社員寮を充実させている。社宅管理代行のリログループが管理する戸数は3年間で25%増。東京都内を中心に家賃が高騰するなか、住宅関連の福利厚生を手厚くし、若手人材の採用・定着につなげる。リログループ傘下のリロケーション・ジャパンは、借り上げ社宅の管理戸数が26年6月末に30万戸を超え、3年前から25%増。

◆民生委員確保へ自治体支援 厚労省、負担軽減や多世代参画推進

・厚生労働省は民生委員を確保するため、業務負担の軽減や、若年層ら多世代の参画に取り組む自治体への財政支援を強化する方針。地域福祉を支える民生委員は、定年後も働く高齢者の増加などに伴って全国で欠員が2万人を超え、担い手不足が深刻になっている。2027年度予算の概算要求に関連経費2億1千万円を計上した。

≪ 業界ニュース ≫

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

◆肖像・声の無断使用、経産省が不正競争防止法適用検討 生成AI普及で

・経済産業省は著名人の「肖像」や「声」を不正競争防止法の適用対象に加える検討を始めた。生成AIの普及で、本人の承諾を得ずに画像や動画を制作し、ネット上に投稿する事例が相次いでいる。保護策を強化。不正競争防止法では特定の企業がもつ広く知られた商号や標章などを他人が無断で使用した場合、差し止めや損害賠償を求めることができる。

◆平屋が新築木造一戸建ての2割に上昇 民間調べ、避難しやすく注目

・地震で揺れにくく、避難もしやすい平屋が注目されている。「SUUMO」の調査で平屋が新築木造一戸建てに占める割合の全国平均は、2015年の8.1%から25年には19.6%まで上昇。九州で特に割合が高く、震度7を観測した7月の熊本地震を受け一層増える可能性。25年に50%以上に達したのは宮崎（63.4%）鹿児島（59.5%）香川（52.9%）。最下位は東京の1.9%。

◆東京製鉄が4カ月ぶり全品種値上げ H形鋼や鋼板、1トン3000円上げ

・東京製鉄は11月契約分の鋼材価格を前月比で一律3000円（2～3%）引き上げると発表。全品種の値上げは7月契約以来、4カ月ぶり。電力などのエネルギーや資材関連のコスト増加分を転嫁。前月の10月契約ではホットコイルなど鋼板類だけを値上げしていた。今回はH形鋼や棒鋼など他の鋼材にも対象を広げた。

≪ 注目商品 ≫

■ノーリツ、見まもり給湯器を「eMamo」と連携



・リンクジャパンの高齢者見まもりアプリ「eMamo（イーマモ）」と連携し、同社の見まもり機能付き給湯機器の浴室利用状況をアプリ上で確認できるサービスを12月から開始すると発表。サービス付き高齢者向け住宅や介護老人保健施設などで見守り強化につなげる。

■コイズミ照明 配線工事不要の外構用ソーラーライトシステム



・太陽光発電で点灯時のCO2排出量ゼロにする外構照明ユニット「ソーラーライトシステムシリーズ」2機種を発売。ソーラーパネルで発電した電力を蓄電して使うソーラーユニットと、ソーラーユニットと組み合わせて設置する別売のエクステリアスタンドライトをラインアップ。

■南海プライウッド 棚収納パーツにオープンクローゼットに適した木目調3色



・棚収納パーツ「枕棚セット Vシリーズ」に、あたたかみのある木目調柄3色を追加。従来からあるシェルホワイト、シナと合わせて計5色展開となった。オープンクローゼットは、扉や袖壁が要らないためコストダウンになり圧迫感がなく空間が広く見える、